



8 サンドクラフト

青森県立種差少年自然の家

○活動の概要○

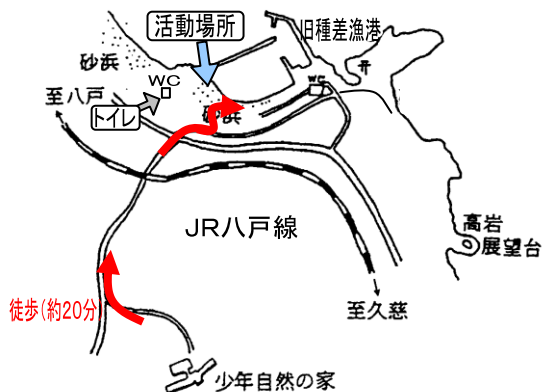
砂を海水で固め、固めた砂を削って「砂の像」をつくります。

1 ねらい

砂像造りを通して、自然の中で砂を使って創作する楽しさを味わうとともに、仲間と協力する気持ちを養います。

2 場所・人数・期間・時間

- ① 場所 種差漁港砂浜
- 人数 120人以内（1グループ3～5人程度）
- ② 期間 4月～10月
- ③ 時間 2～3時間



3 職員の支援について

物品貸出し時に職員が説明を行うことができます。活動支援に入ることはありません。

4 準備物

区分	準備物	備考
団体	・緊急車両 ・見本となる人形やぬいぐるみなど	
個人	・ぬれてもよい運動靴 ・タオル、帽子 ※必要に応じて雨具（雨合羽等）	・長靴、サンダルは危険。
自然の家	☆無線機 ・ハンドマイク ・サンドクラフト用具セット (へら大・中、専用青バケツ、穴あきバケツ、地固め棒、スコップ)	☆必ず持っていられます。 ・用具は25セットまで

5 引率者の役割分担

係名	役割
代表責任者	・全体の掌握、指揮、連絡にあたる。 ・緊急時や戻るときに無線機を使って、自然の家まで連絡をする。
救護係	・緊急時の救護、搬送にあたる。

6 活動の流れ

- ① 物品の借用・移動
- ② 活動説明（代表責任者）
- ③ 見本を見ながら制作・撮影会
- ④ 移動・自然の家で物品を洗って返却

《資料》

○サンドクラフトの作り方

1 用具の配布と確認

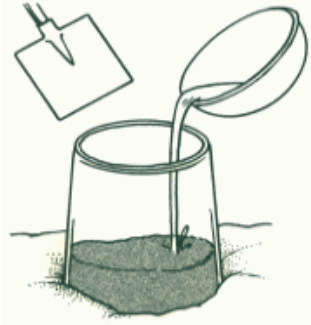
《制作グループ内の役割分担》

- ①削りと道具管理
- ②水の管理
- ③全体を見てのアドバイス

※ この3つの役割を
交代しながら活動します。

2 砂のプリンを作ります

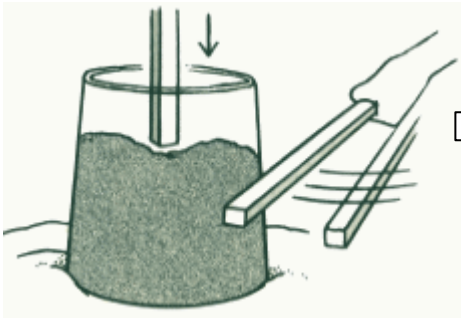
- ① 砂とたっぷりの水を入れます。
(石が入らないように注意)



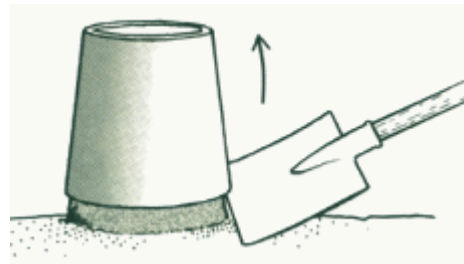
- ② ・スコップやこてでかき混ぜ、ごみを取り除きながら、気泡をぬきます。
・水が引いたら、地固め棒で砂を固めます。
・砂の量は、3分の1ぐらいずつにし、3回に分けて行い、砂をしっかり固めます。



- ③ バケツの周りをスコップの柄や地固め棒で叩き、砂とバケツの間に空気の間をつくります。



- ④ まっすぐにバケツを引き抜くと、砂のプリンが完成します。



3 砂のプリンを削って形を作ります

- ・ へらや手で少しずつ削って、自分たちで考えた形を作っていきます。

4 仕上げ

- ・ 削った砂は、ストローを使って吹き飛ばします。
- ・ 曲面は、手の平でなでるようにして仕上げます。

